

2025年度 日本学校教育相談学会栃木県支部主催 北関東・山梨ブロック研修会
後援 栃木県教育委員会 栃木県連合教育会

「不登校の初発対応」

講師 諸富 祥彦 氏

(明治大学教授、教育学博士／臨床心理士)

文部科学省の2023年度調査によると、全国の小中学校で不登校だった児童生徒数が34万6482人、高等学校では6万8770人で、いずれも過去最高となりました。この結果は、年間30日以上欠席した児童生徒が対象です。従って、その予防のためには、前年度までに累積で30以上の欠席が見られる児童生徒の欠席が2～3日続いたならば不登校の予兆と捉え、早期に対応することも必要となるでしょう。



諸富先生は、不登校の予防対応で一貫して着目すべきは『気持ち』ではなく『からだ』であるといっています。そして、学校を連続して休み始めて数日あたりを『不登校の初発』と捉え、この時期(連続欠席3～4日目)を逃すことで、「学校に行くのが当たり前のからだ」から「家で怠惰に過ごすのが当たり前のからだ」へと変容してしまうと、その著書『学校に行けない「からだ」』(図書文化社)で述べています。そんな諸富先生に少しでも興味がある方は、ぜひ今回の研修会に参加していただければと思っております。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

日 時: 2026年2月28日(土) 13:30～16:00

会 場: 教育会館 小ホール

講 師: 諸富祥彦氏 (明治大学教授、教育学博士／臨床心理士)

定 員: 100名

参加費: 会員 2,000円、一般 3,000円

《申し込み方法》

- ① 「お名前」「連絡先(電話番号)」「会員・一般の別」を別紙のFAX用紙またはメール、TELのいずれかにてお申し込みください。
- ② 受講料を下記口座にお振り込みください。受講料の振り込み確認ができた時点で受講が確定となります。定員オーバーとなり申し込みを締め切らせていただいた場合には、電話でご連絡させていただくことがございますのでご了承ください。

【郵便振替口座】 00130-4-419887

【加入者名】 日本学校教育相談学会 栃木理事会

[通信欄に会員(会員番号)・一般の別も必ず明記してください]



問い合わせ: 栃木県連合教育会相談部内

TEL・FAX 028-627-5682

E-mail jasc.tochigi@gmail.com

日本学校教育相談学会栃木県支部 理事長 築瀬のり子

事務局 永井伸和・佐藤佳子